

海老江東

—創立80周年記念誌—



昭和8年5月 創立当時の本校正門（復元模型） 大阪市鷺洲第六尋常小学校



大阪市立海老江東小学校

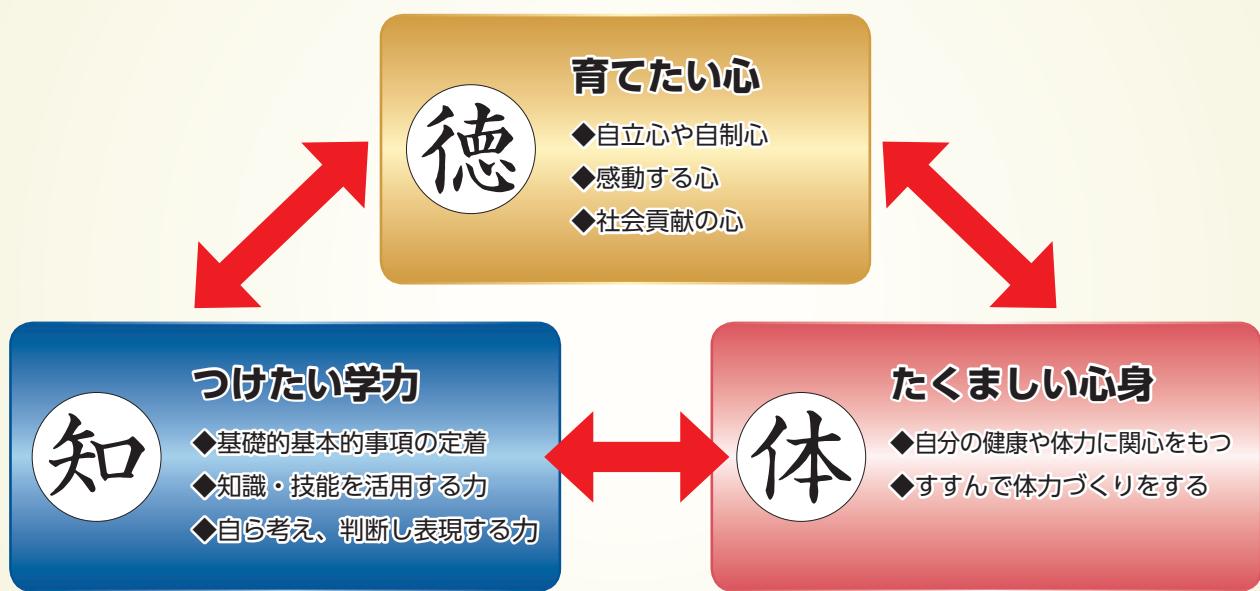
目 次

○校訓・学校教育目標・校歌	2
○集合写真「誇りを胸に 海東っ子！」	3～4
○挨拶・祝辞	5～6
○海老江東小学校80年のあゆみ	7～8
○楽しい学校生活	9～10
○行事を通してみる学校の1年	11～12
○P T A活動	13～14
○学校と地域（地域とともに育つ海東っ子）	15～16
○自然災害から守ろう地域（絆の地域力で）	17
○安全・安心・伝統のある住み良い町づくり（地域のボランティア活動）	18
○創立以来の歴代校長と職員名簿	19～22
○校舎図・児童数の推移（◆人口と年齢構成）（◆全国の高齢化率）	23
○創立80周年記念事業委員会・編集後記・記念誌編集担当	24



校旗（平成 25 年 4 月製）
(創立 80 周年記念事業委員会より寄贈)

学校教育目標 “ええとこ”見つけ “ええとこ” のばそ 海東の教育



祝80周年！



誇りを胸に！



挨拶・祝辞



創立 80 年を迎えて

校 長

中谷 裕巳

学校創立 80 周年を迎え、皆様とともに祝いできることを幸せに思います。本校は、昭和 8 年 4 月 9 日に開校、同年 5 月 20 日に「海老江東小学校開校記念式典」を挙行し、この日を創立記念日としました。それから 80 年、開校以来の卒業生の総数は 7,199 人となります。これら卒業生の皆様が現在も各方面で活躍されておりることは本校の誇りであり、児童にとっても大きな励みとなっています。

本校の児童は、「礼儀正しく素直で正直」「ねばり強く責任をもって物事をやり遂げる」「仲間を思いやり協力する」といったすばらしい態度が身についています。

このような“人”としての基本的な態度が平素の学力向上への支えとなり、今、最も大切だとされています「生きる力」の育成へつながっています。これは学校と家庭、地域の 3 者が一体となって児童の育成に力を注いできた賜物であり、目には見えない無形の宝、すなわち“海老江東小学校の伝統”であります。そうした、伝統を引き継ぎ、児童の持てる力を存分に引き出そうと努力する教職員を誇りに思いますし、何よりも、このような校風を築いてこられた先輩の教職員の皆様、保護者の皆様、そして何よりも増して地域の皆様に感謝いたします。

今後も教職員一同、力を合わせ、心を一つにして更なる海老江東小学校の発展に努めてまいります。今後ともご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申しあげます。

最後になりましたが、このような立派な記念式典ならびに祝賀会開催にご尽力いただきました創立 80 周年記念事業委員会の皆様、ならびにご支援いただきました多くの皆様に心よりお礼申しあげます。



創立 80 年と私の中の温故知新

創立 80 周年記念事業委員会委員長

海老江東地域活動協議会会长 / 地域振興会海老江東連合会会长

西田 勝彦

最初に本行事に参加ご協力頂いた、地域諸団体の全ての皆様に、心よりの感謝とお祝いの言葉を申し上げます。金環日食の如く、地域と小学校と卒業生が 80 年ぶりに一直線に並ぶ吉祥の今日の記念式典。何のご縁か私がお役をお引受けする訳、振り返ってみたい。

今から百年前、海老江の街は、水郷であり、稻田と菜の花畠で、農家・職人の街であったと聞く。小生の祖父、「建築請負業大亀」西田亀次郎が、明治 35 年には鷺洲町尋常小学校の校舎建築。同 45 年には大日本製薬の初期工場入札請負、煉瓦塀が建った模様です。大正元年には、吉利南桂寺の、今の庫裡を新建造した工事仕様書がある。父親は鷺洲小に入学、海老江西小に転校卒業したと聞きました。私は昭和 19 年、海老江東国民学校入学。翌 3 月大阪大空襲が有り 2 年生の 4 月から、終戦を挟んで 10 月迄、200 日間広島県へ学童集団疎開をした。父は出征中で当時家を守っていた母親世代は、掌を合わせて送り出し 7 歳の子供達はひもじさと淋しさに耐えました。戦後は加藤咲子先生や大野先生のあきつクラブ、澤田行生学級での体験が偲ばれます。本校の全ての卒業生は、ご両親と地域、そして多くの恩師の愛情と期待を受けた 6 年間。生涯の素地を作ったことを本当に有り難いことと友と共に心から感謝したいものです。

情報化・少子高齢化・電磁化・南海トラフ等予期せざる危機が叫ばれる現代ですが、挑戦しての失敗はきっと将来生かされるし、今こそ縁（えにし）と絆（きずな）作りが大切。地域で学校と生徒さんを温かく見守りましょう。在校生・地域の皆さん、来るべき創立 100 周年にあなたは何歳ですか。視野を世界に広げ、大きく飛躍しようではありませんか。



創立 80 年を迎えて

PTA会長

桶村 守保

海老江東小学校創立 80 周年、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げるとともに、母校の 80 周年記念行事に参席できる事をとても嬉しく思っています。

私は第 43 期卒業生で、入学した当時の正門は、今の講堂と西校舎の間の渡り廊下のところにあり、正門前には“正ちゃん堂”がありました。学校で必要な文房具はそこで買った記憶があります。在学中には残っていた木造校舎も建替えや、取り壊わされ、正門も今のところに移設され学校も様変わりして行きました。

月日が流れ、私自身この創立 80 周年記念事業のお手伝いをさせて頂く事になり、この海老江東地域の良さを、そして歴代 PTA の先輩方のご尽力を感じました。改めて感謝申し上げます。

先人の皆様が築き上げてきたこの海老江東地域の人々の人の情の深さや、海老江の町への愛情をこれからも、絶やさず継いで行く事を使命として、PTA 会員の皆様や学校教職員、そして地域の皆様と共に、子ども達がのびのびと育つていける環境作りのお手伝いをしていくことに力を注いで行きたいと思っています。そして、その子ども達と一緒になって 90 周年・100 周年の周年事業を共に喜び、共に楽しむみたいと願っています。

最後になりましたが、今回の創立 80 周年記念事業にご尽力賜りました事業委員会の皆様をはじめ、地域諸団体の皆様、同窓会の皆様、海長会・東和会・PTA の皆様、心より厚く御礼申し上げます。

海老江東小学校の益々の発展と、海老江の町の皆様のご多幸・ご健勝をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせて頂きます。

母校に寄せる思い

創立 80 周年記念事業委員会副委員長

同窓会会长

末廣 訂

母校が創立 80 周年を迎え、心からお祝い申し上げます。

卒業して早や 60 年。戦後の痕跡が残る昭和 23 年春に入学し、6 年間お世話になった学校にはいろんな思い出があります。

鼻たれ小僧はいつも「ひもじい」思いをしていたこと。校庭で全児童が「DDT」を散布され、ダニやシラミを除去したこと。戦災で焼け残っていた校舎を親達がロープをかけて取り壊していたこと等々。一方では遠足、運動会、学芸会、修学旅行など楽しい思い出も多く、しかも我々の 6 年間はクラス替えがなかったので、今も「～チャン」と呼びあう付き合いが続いている。

白井、寺本両先生のあと同窓会会长を仰せつかり、母校の諸行事に参加する機会が多くなりました。

毎年 12 月に「平和学習」として我々卒業生から 6 年生の後輩に戦争体験を話すお世話をしています。もう 5 年前になりますが、「昭和 20 年 3 月、卒業式を迎えるために集団疎開先の広島から帰ってきたものの卒業式前日の大空襲で海老江地区が大きな被害を受け、卒業式が出来なかった」という話に生徒達からその先輩達と一緒に卒業式をしたいという声があがりました。卒業式当日、6 年生に続いて当時の卒業生の名前が読み上げられ、大平校長から一人一人に卒業証書が手渡され、「仰げば尊し」を合唱、感涙の卒業式となりました。

この 80 年間の先生や先輩、地域の皆様が学校の発展に寄与して来られました。今後ともこの良き伝統が受け継がれて行くことを祈念しています。

海老江東小学校 80 年のあゆみ（創立～80 年目）

- 昭和 8 年 大阪府大阪市鷺洲第 6 尋常小学校として開校（4月9日）
開校式を挙行し、5月20日を創立記念日と定める。（5月20日）
- 15 年 北校舎を西側に移転し、その跡に鉄筋コンクリート 3 階建校舎を竣工する。（2月28日）
- 16 年 国民学校令により、大阪市海老江東国民学校と改称する。（4月1日）
- 19 年 学童疎開（9月 広島御調郡深田村深小学校へ）
- 20 年 戦災により木造東校舎・北校舎が焼失する。（6月7日）
- 21 年 焼失跡に木造平屋建校舎建築
- 22 年 6・3 制施行により、大阪市立海老江東小学校と改称する。（4月1日）
- 23 年 大阪市立海老江東小学校 P T A を結成する。
- 25 年 校地拡張 7,500m²になる。
板塀を設置、正門、通用門を新設（3月16日）
平屋木造校舎一棟を西側南よりに移転、内部を改装する。（11月29日）
- 26 年 学校図書館ができる。（8月5日）
- 27 年 保健室ができる。（8月26日）
- 28 年 家庭科研究発表会を行う。
- 29 年 戦災により焼失した北校舎木造跡に木造 2 階建 4 教室を増築竣工する。（6月8日）
- 33 年 運動場東側、講堂焼失跡に木造 2 階建 4 教室を増築竣工する。（9月25日）
- 34 年 西側木造 2 階建校舎を改装して 2 階は図書館、1 階は保健室、理科室、理科準備室を設置する。（8月20日）
「P T A 海東だより」発行はじまる。
- 35 年 母親学級・学校開放指定校となる。
- 36 年 運動場南側にプールを竣工する。（7月14日）
- 37 年 養護学級を新設する。
鉄筋校舎 1 階 2 教室を改装し、給食調理室を設置する（2月）
学校給食優秀校として表彰される。
- 39 年 東木造 2 階建校舎を校門付近に移築する。
1 教室を改装して玄関、宿直室、校務員室を設置する。（2月）
運動場東側に講堂を竣工する。（6月）
- 40 年 大阪市教育委員会より国語科の研究学校の指定を受ける。
- 41 年 大阪市緑化推進校に指定される。
- 42 年 西側木造校舎を撤去し、新鉄筋校舎を竣工する（現在の西校舎北側）（5月）
大阪市教育委員会指定の国語科研究発表を行う。（11月）
- 43 年 日米比較教育学ワークショップを開催する。国語科自主研究発表会を行う。（12月）
- 44 年 ひとり一鉢（朝顔・菊）の花いっぱい運動を行う。
- 46 年 大阪市の緑化推進優良校として表彰される。（4月6日）
大阪府全国花いっぱい優良校として表彰される。（11月20日）
- 昭和 47 年 西側木造校舎を撤去し、鉄筋校舎を竣工する。（現在の西側校舎の南側）（5月20日）
正門を設営し築山を造成する（6月10日）。体育倉庫の設置。

- 昭和 49 年 野田藤を植樹する。
- 50 年 学校機械警備を実施する。
- 53 年 木造北校舎、藤棚、観察池を撤去し、鉄筋校舎を竣工する。
(現在の北校舎東側) (9月 12 日)
- 56 年 北校舎東側 1 階に家庭科室を設置する。(2月 20 日)
大阪市教育委員会より国語科の研究学校の指定を受ける。
P T A が日中友好親善バレー大会を開く。
- 57 年 大阪市教育委員会指定の国語科研究発表を行う。(11月)
- 58 年 ニュージーランドから学校視察に来る。
創立 50 周年記念式典を行う。(11月 5 日)
- 平成 元 年 近畿特別活動（児童活動）研究協議会大阪大会（クラブ発表会を公開）を行う。
(1月 31 日)
- 平成 4 年 北校舎西側を撤去し、鉄筋 3 階建校舎を竣工する。(現在の北校舎西側) (8月 31 日)
- 5 年 講堂兼体育館（屋上プール付）を竣工する。(9月 30 日)
校舎竣工式兼創立 60 周年記念式典を行う。(10月 30 日)
- 6 年 大阪市教育委員会指定学校図書館研究学校研究発表を行う。(11月 10 日)
- 9 年 総合研究発表会、学校図書館部の公開学習を行う。(2月 4 日)
パソコン室を設置する。(3月)
- 12 年 図書館と音楽室に空調設備を設置する。
- 13 年 西校舎の耐震工事が完了する。(10月 31 日)
- 15 年 コンピュータールームにコンピューター 4 台設置される。
創立 70 周年記念式典を行う。(11月 29 日)

沿革この 10 年

- 平成 18 年 全日本学校歯科保健優良校表彰を受ける。(10月 19 日)
- 19 年 北側校舎にエレベーターを設置する。(3月 15 日)
- 19 年 全国学力・学習状況調査が始まる。(4月 24 日)
- 19 年 海老江東小学校学校評議会を置く。
- 20 年 合同卒業式（昭和 20 年・平成 20 年合同卒業式）
※昭和 20 年「第 1 次大阪大空襲」で卒業式が中止になった
卒業生 23 名の卒業式を実施
- 20 年 N H K 課外授業ようこそ先輩 卒業生コウケンテツさんを
講師に課外授業実施
- 21 年 海老江東小学校学校評議委員を置く。
- 22 年 運動場南東角にプレハブ校舎に「いきいき教室」を移動 (3月)
- 23 年 図工室・図工準備室を普通教室に改修する。(3月 10 日)
西校舎便所を改修する (10月 31 日)
- 24 年 金環日食観察 (5月 21 日)
- 25 年 海老江東小学校学校協議会を置く。(3月)
- 25 年 創立 80 周年記念式典を行う。(5月 12 日)



北校舎運動場側に新設された
エレベーター



いきいき教室



金環日食
海老江東小学校運動場で撮影
5月 21 日午前 7 時 23 分

楽しい学校生活

登 校	~8:30
朝会・朝の会	8:30~8:45
読書タイム	8:45~8:55
1 時間目	8:55~9:35
休けい	9:35~9:45
2 時間目	9:45~10:30
休けい	10:30~10:45
3 時間目	10:45~11:30
休けい	11:30~11:40

登校 ~8:30
毎朝、8:15～8:25に集団登校します。子どもたちと「おはようございます」の元気なあいさつで始まります。

朝会・朝の会 8:30～8:45
毎週月曜日の児童朝会は、校長先生のお話から始まります。

保健室前掲示
集団登校
児童朝会（月曜日）

読書タイム 8:45～8:55
月に1回の「本の読み聞かせ」は子どもたちにとって楽しみの時間です。
朝の読み聞かせ
朝の読書は、心を落ち着かせ、集中力を高める時間です。

1 時間目 8:55～9:35
タッチフットボールはボールゲームです。
本校では平成23年度から5・6年生の英語活動を始めました。

休けい 9:35～9:45
体育の授業

2 時間目 9:45～10:30
本校では平成23年度から5・6年生の英語活動を始めました。

休けい 10:30～10:45
理科室には実験器具がいっぱい。正しく使って実験しています。

3 時間目 10:45～11:30
理科室での授業

休けい 11:30～11:40
保健室
児童数増加に伴い、平成23年度に図工室がなくなり普通教室になりました。教室での図工の学習ですが、子どもたちは図工が大好きです。

管理作業員
児童集会（木曜日）スマイル班活動
読書タイム
パソコン室では、一人1台のパソコンを使って学習しています。
事務職員
パソコン室での授業
図工の授業
職員室
運動場全面を使っての学年合同でのボール運動

集団登校
児童朝会（月曜日）
保健室前掲示
本の読み聞かせ
タッチフットボールはボールゲームです。
体育の授業
外語活動
理科室での授業
図工の授業
保健室
学年合同体育の授業



給食調理員



給食



図書の時間

4 時間目

11:40～
12:25



当番が給食室までとりにいきます



協力して配膳します



みんなそろって「いただきます」



給食後の楽しい昼休み、子どもたちは運動場で元気に遊びます。



給食中、健康委員会から今日の献立説明やクイズなど楽しいお知らせ放送があります。



自分の教室のほか、各分担場所を協力してそうじをします。



いろんな種類の楽器を使って合奏の練習をしています。



算数では、2学級を3分割して習熟度別の少人数授業を実施しています。



時には図書室を使って、みんなで楽しいカルタ大会をします。

そうじ

13:10～
13:25

後片付け・準備

13:40～
13:45

5 時間目

13:45～
14:30

休けい

14:30～
14:40

6 時間目

14:40～
15:25

終わりの会

15:25～
15:35

放課後



放課後ステップアップ教室

学力向上をめざし家庭での学習習慣をつけるための教室です。

児童の放課後の生活充実と健全な成長・発達を支援しています。



児童いきいき放課後事業 (いきいき)

学校行事を通してみる学校の1年

4月	入学式 始業式 / 地域子ども会 入学を祝う会 よろしく集会 発育測定 交通安全指導 学習参観・懇談会
5月	防犯訓練 家庭訪問 遠足（1～5年） 修学旅行《6年》 歯・口の健康教室《6年》
6月	音楽鑑賞会 交通安全指導 体力テスト 日曜参観 学校教育説明会 夏の集会 プール開き
7月	地域子ども会 終業式 夏休み（7/21～8/31） 林間指導（5・6年） プール水泳指導 図書館開放 ※八坂神社祭り・盆踊り
8月	プール水泳指導 図書館開放
9月	始業式 避難訓練 発育測定





運動会



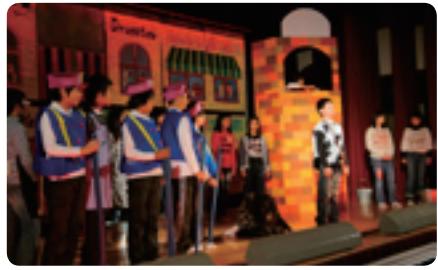
運動会 (組立体操)



学芸会



全校遠足 (スマイル班活動)



学芸会



就学時健康診断



地域別子ども会



なわとび運動



かけ足運動



避難訓練 (火災)



卒業を祝う会



卒業式

9月 運動会 ※海東子ども祭り
10月 お話会 劇鑑賞 歯磨き指導 遠足 (全学年) 学習参観・懇談会
11月 学芸会 (作品展と隔年実施) 地域清掃 避難訓練 就学時健康診断
12月 地域子ども会 なわとび運動 終業式 冬休み (12／25～1／7)
1月 始業式 発育測定 避難訓練 かけ足運動 食育指導
2月 卒業遠足 (6年) 学習参観・懇談会 クラブ見学 (3年) 学校教育報告会
3月 地域子ども会 校内清掃 (6年) 卒業を祝う会 茶話会 (6年) 卒業式 修了式

PTA活動



①ベルマーク / 学級委員会

ベルマークを仕分けるのは、とても細かくて大変な作業。皆様のご協力のおかげで、各学年に1台ずつデジカメをGet!! 遠足・社会見学などの行事の際に大活躍。



③区Pソフトボール大会 / 体育・厚生委員会

2011年・2012年と2年連続準優勝。…くやし〜(泣)。ユニフォームを揃えて、次こそは優勝するぞ!!



⑤CAP講習会 (Child Assault Prevention =子どもへの暴力防止プログラム) / 人権啓発委員会

様々な暴力から身を守る方法を教わった。講習を受けて、色々な方法があるのだと目からうろこ。



⑦こども110番 / 地域委員会

子どもを地域ぐるみで見守ることを目的として他の地区でスタートした小さな活動が、今では福島区全体で取り組む大きな活動になった。これからも、子どもが安全に過ごせる地域であるように活動を続けたい。



②親子クッキング / 保健・給食委員会

あるとき~ないとき~♪で有名な「551の豚まん・焼売作り」に親子で挑戦! お店で売っているように出来なかつたけれど、とてもおいしかった♪



④教養講座「クリスマスリース作り」/成人教育委員会

毎年開催され、ママさん達の交流の場となっている。それぞれ趣のある個性豊かな作品に仕上がった。



⑥PTA「海東だより」/広報委員会

学期ごとの発行に加え、号外が発行されることもある。編集作業は大変だが、皆様に楽しく読んでいただけるように頑張っている。



⑧春のふれあいスポーツ大会

6月の日曜参観の後に、毎年開催している。多数の保護者に参加していただき、親子で全力を出し切って大盛り上がり☆



⑩ AED 講習会

消防士が来校して講師となり、参加者一人一人が AED と心臓マッサージを実践する。備えあれば憂い無し。



⑨ 六校園親善スポーツ大会

八阪校下の幼・小・中学校六校の PTA 実行委員が集まって、親睦を深めることを目的に、毎年開催される。海東は・・・結果より参加することに意義有り！！

歴代 PTA 会長

年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名
S23	坂本善九郎	S34	丸岡貞男	S45	水島一郎	S56	松村 守	H4	赤井桂二
S24	安田則次	S35	山本為之	S46	高木 進	S57	加藤正嘉	H5	水井伸彦
S25	坂本善九郎	S36	伊藤敬一	S47	島谷 健	S58	外野眞功	H6	西尾隆之
S26	岡本益信	S37	松原義一	S48	佐々木繁治	S59	阪口一三	H7	小原正恒
S27	坂本善九郎	S38	大槻栄一	S49	近藤正洋	S60	布本一道	H8	山下宏法
S28	佐藤来造	S39	大槻 勝	S50	松村幸雄	S61	松原猛太郎	H9	羽間信男
S29	安田則次	S40	阿部義明	S51	松野邦夫	S62	豊川研一	H10	川合善博
S30	安田則次	S41	滝見 明	S52	吉川幸甫	S63	光造誠三	H11	杉浦靖洋
S31	橋本欣弥	S42	伊藤義雄	S53	吉川幸甫	H元	奥林 曜	H12	影山哲也
S32	森田貴春	S43	光造初男	S54	山本泰之	H2	大槻久吉	H13	小坂誠司
S33	山本為之	S44	伊藤義雄	S55	松村 守	H3	中野昭雄	H14	木本博雄

過去 10 年間の PTA 役員

年度	会長	副会長				書記	会計	会計監査
H15	多田誠二	丈野剛敏	小田可奈子			関 和美	高田記代美	木本博雄
H16	丈野剛敏	太田晶也	塚田晴美			福森保津美	狩野定子	多田誠二
H17	太田晶也	太田勝己	木次昌子			小林郁代	加藤恵子	丈野剛敏
H18	太田晶也	太田勝己	梅原康子			木田典子	木村景子	秋山嘉海
H19	太田勝己	荒川敬之	原田たか子	中野みどり	梅原康子	山本浩之	川内香代子	太田晶也
H20	荒川敬之	奥野哲也	脊川睦子			日下部弥生	高村信子	太田勝己
H21	圓尾圭司	坂口佳人	脊川睦子	藪根多恵子		日下部弥生	佐々木理加	荒川敬之
H22	圓尾圭司	白石典之	三谷 浩	藪根多恵子	木村美紀	藤原貴子	仲陽子	坂口佳人
H23	白石典之	池田幸嗣	木村美紀	鍋島ルミ子		向井法子	石井奈緒子	圓尾圭司
H24	桶村守保	藪根研司	奥林智美	長井記代美		細見佳那子	大森亜季	白石典之



地域の伝統文化にふれよう（八坂神社 夏祭り）



S20年（63年ぶり）とH20年卒業生の合同卒業式（H20.3.9）



P T Aによる下校の子ども安全見守り隊



地域ボランティアによる読み聞かせ



2年生の町たんけん



盆踊り体験



ようこそ先輩授業 コウケンテツさん



盆踊り



6年 戦争体験の話



6年 薬の話



福島区民祭（子ども会）



学校保健委員会



鷺洲・海老江地域児童・生徒健全育成協議会



野田藤
(ナリス化粧品株式会社寄贈)



地域公園清掃



2012年 祝ロンドンパラリンピック出場垂れ幕



1年 昔あそび体験



3年 火起こし体験



背泳ぎ6位入賞記念セレモニー
津川拓也選手（海老江東小学校卒業生）



大阪言葉の学習



H23 キックベースボール優勝（子ども会）－同時優勝－ H23 ソフトボール優勝（子ども会）



自然災害から守ろう地域（絆の地域力で！）

阪神淡路大震災から 東日本大震災までの自然災害

阪神淡路大震災
(1995年1月17日)

M7.3 最大震度7
死者・不明者：6,437人
◇インフラ破壊・大火災発生

十勝沖地震
(2003年9月26日)

M 8 最大震度6弱
死者・不明者：2人
◇2mを越える津波

新潟県中越地震
(2004年10月23日)

M6.8 最大震度7
死者：68人

新潟県中越地震
(2007年7月16日)

M6.8 最大震度6強
死者：15人
◇土砂崩れ・津波1m

岩手・宮城内陸地震
(2008年6月14日)

M7.2 最大震度6強
死者・不明者：23人
◇山崩れ・地すべりが多発



阪神淡路大震災（大火災発生）



阪神淡路大震災（阪神高速倒壊）

東日本大震災（戦後最悪の震災）
(2011年3月11日)

M8.4 最大震度7
死者・不明者：20,902人
(平成24年12月現在)
◇北海道から関東地方にかけて太平洋沿岸部に巨大、大津波○mが発生、甚大な被害
◇原子力発電所事故が発生、放射能物質汚染が拡散し広大な地域から避難民多数が古里に戻れない厳しい状態が現在も続いております。



東日本大震災（巨大、大津波）

釜石の奇跡

釜石東中222人は鵜住居小(ウノスマイ)361人の手をひき誘導しながら自分達の判断で学校から高台に3度、避難場所を変えて、津波より全員無事に逃げ延びた。
(避難開始から10分足らずの出来事だった)

原発事故（水素爆発）－東日本大震災－釜石の奇跡

(防災) 避難所開設訓練
(2011年10月23日)
収容避難所：海東小学校

- ◆海東連合（災害救助）（防災リーダー隊）区役所、消防署、警察署 地域住民695人の方が参加して、様々な体験訓練が実施された。
- ◆各町会の住民は安否確認を行い、避難経路を集団行動で海東小に到着。
- ◆収容避難所では（連合協力隊本部）（避難所運営委員会）が開設された。



海東地域（H24年現在）

災害に備えて

- ◆収容避難場所（海東小学校）
- ◆津波避難施設（海東小学校）
(キコーナ海老江) (KK イシハラ)
(凸版印刷 KK)
- ◆防災マップの作成
- ◆要援護者名簿の作成開始

◆H24年、大阪に30年間以内に震度6弱以上が62.8%の割合で発生との予測を政府が公表

◆海東地域は民家の密集、道路幅が狭く（災害発生時）家屋の倒壊、大火災の発生が想定されます。

避難には困難な 状況になります。『いざに備えて』住民、家族の皆さんは避難経路の確認を必ずしておきましょう。

安全・安心・伝統のある住み良い町づくり（地域のボランティア活動）

※（海東）：海老江東（社協）：海老江東社会福祉協議会（連合町会）：海老江東連合振興町会



鷺洲山 南桂寺（除夜の鐘）



海老江八坂神社（初詣）

海東地域発行新聞

- ・海東だより（海東社協）
- ・PTA 海東だより（PTA 広報）
- ・子ども会通信（子ども会）
- ・えびネット（校区小学校はぐくみネット）



海東連合 新年交歓会（1月）〔連合町会〕
来賓、住民多数参加し新年を祝い歓談



海老江上公園の清掃活動（2回／月）〔連合町会（環境衛生）〕
公園愛護会 各町会住民の多数が参加して清掃活動



高齢者食事サービス（2回／月）〔社協（女性会）〕 高齢者の健康増進と交流の場（花見を兼ねて食事会）



ふれあいサロン（1回／月）〔社協（諸団体、ボランティア）〕
参加し食事を楽しみながら会話しふれあいの有る地域づくり、多数参加



チャイルドサロン（1回／月）〔社協（民生委員、ボランティア）〕
妊婦さん、子育て中の乳幼児親子が参集し遊びながら相談、仲間づくり



命を守る「救急カプセル」〔社協（ネットワーク委員会）〕
急病、災害に備えて家族の命を守るカプセルを家庭の冷蔵庫に設置



真夏の「盆踊り大会」（7月）〔社協（諸団体）〕
子ども達から老若男女の住民多数が参加して、食べて踊って楽しみながらのコミュニティ作りのふれあい交流イベント



子ども安全見守り隊〔社協（諸団体）〕
子どもの安心・安全を守るために昼夜の巡回活動
(写真は長生クラブの皆さん)



交通安全
〔連合町会〕
交通安全対策



冬の「餅つき大会」（12月）〔社協（諸団体）〕
子ども達や住民多数参加し餅つき体験や、食べて楽しみながらのコミュニティ作りのふれあい交流イベント



海東コミュニティセンター
地域の活動・交流の場
地域コミュニティの拠点



歳末夜警「防火・防犯」（12月）〔連合町会〕
警察署・消防署・各町会住民が参加しての地域夜間巡回（発隊式）

創立以来の歴代校長と職員名簿一覧 (写真は歴代校長・数字は在籍年)



西脇 勇二

S8.3～S11.12

久留島傳次	S8.3～S17.3
日下 美子	S8.3～S12.7
盛山 奥吉	S8.4～S15.3
竹内 誠子	S8.4～S8.7
三井 うた	S8.4～S10.3
山本不瘋雄	S8.4～S11.9
友清 清	S8.4～S15.1
高谷 常吉	S8.3～不明
内田 修	S8.3～S12.2
山田きみ子	S8.5～S10.5
伊東 富美	S8.5～S12.3
古川種太郎	S8.5～S12.3
家永 直治	S8.5～S15.4
長谷川国夫	S8.5～S15.3
難波 讓治	S8.5～S14.1
瀬戸 ソノ	S8.5～S18.4
熱田 敏子	S8.5～S9.1
北出佐嘉蔵	S8.5～S17.1
中嶋 耕三	S8.6～S16.12
加藤 敏雄	S8.7～S14.1
奥田 薫	S8.8～S14.11
井本 寿	S8.9～S19.3
大塚 岸太	S8.9～S13.5
柏野 操	S9.1～S10.10
川西 誠治	S10.3～S13.1
三輪 政江	S10.3～S19.3
阪口 芳子	S10.3～S10.12
岩谷 初江	S10.6～S20.1
伏崎 政子	S10.10～S34.3
加藤 咲子	S11.2～S34.3
弓場 幸吉	S11.9～S15.3



菊池 貞夫

S11.12～S18.11

一色 修	S12.2～S12.5
小山 朝之	S12.3～S17.3
八幡 一二	S12.3～S14.3
中村 妙子	S12.7～S16.3
上林利一(眞木)	S13.3～S20.3
郡 徹臣	S13.5～S14.3
岩谷 治助	S13.5～S19.12
出原 健也	S14.3～S17.3
安東 公衛	S14.3～S19.12
中村 妙子	S12.7～S16.3
辻岡 仁	S14.3～S19.1
吉山 環	S14.3～S19.1

林 均	S12.7～S16.3
後藤 照雄	S15.1～S21.3
栗山美代子	S15.3～S20.9
山本 勝己	S15.3～S19.8
守田 茂子	S15.7～S19.3
土佐佳月子	S15.12～S19.7
苦居 紋子	S15.12～S17.3
黒田 實聰	S16.1～S17.3
村川 武雄	S16.3～S17.2
中島 一美	S16.6～S20.5
樋口 政三	S17.3～S18.3
梅田 肇	S17.3～S19.3
菅沼伊佐恵	S17.3～S21.3
土井 純雄	S17.3～S21.3
藤田 義雄	S17.3～S21.3
杉垣よ志子	S17.6～S18.3
村山 龍夫	S17.8～S19.8
近森 梢	S17.12～S18.11
黒川 隆秋	S18.1～S24.3
勝 富子	S18.3～S20.12
谷垣 俊夫	S18.6～S19.7
小池 清	S18.6～S19.7
白矢ゆり子	S18.9～S20.12

太期満寿治	S21.3～S21.9
吉原 美雪	S21.3～S22.3
松山 道次	S21.4～S33.3
能登 晃	S21.7～S33.3
松本 義一	S21.7～S22.3
内田 英子	S22.3～S26.4
澤田 行生	S22.3～S26.9
澤田幸子(藤本)	S22.3～S33.3
武市 功	S22.3～S35.3



金岡 米藏

S22.4～S25.3

辻 己善蔵	S22.6～S35.3
塙谷久子(横尾)	S23.3～S35.3
札場篤子(澤田)	S23.3～S35.3
高森 茂	S23.3～S30.3
米田 ツナ	S23.4～S35.3
長浜紀子(北村)	S24.2～S35.3
荒木光之助	S23.3～S31.3
宮崎 昭二	S24.3～S35.3
栗林 忠男	S24.3～S27.3
池田 正男	S24.4～S29.3



服部 獨

S18.11～S19.12

佐治 ミヤ	S19.1～S19.11
寺川 潔	S19.3～S35.4
野上 正	S19.3～S20.9
米野 富枝	S19.3～S23.3
児玉 薫	S19.3～S23.3
杉本清之丞	S19.4～S20.9
出水富太郎	S19.4～S30.3
寺町 慶	S19.6～S20.12
湯川 雅子	S19.6～S20.12
谷口タミエ	S19.6～S20.12
大野 晴男	S19.10～S22.11
印南 和子	S19.6～S20.12



井上 兵吉

S25.3～27.9

谷尾誠之助	S25.4～S30.3
前田 タキ	S26.1～S35.3
中田 良子	S26.4～S37.3
浜中 和子	S26.4～S30.3
友兼 育男	S26.4～S44.9
西村 ワサ	S26.9～S35.3
松尾 弘	S27.4～S28.7



西村 歳三

S19.12～S22.3

荒冷 敏夫	S20.3～S20.12
臼井伊都子	S20.6～S30.3
岡田 敏雄	S20.8～S20.12
安部 辨雄	S21.1～S21.4
中野 一枝	S21.1～S21.7
竹内 信子	S21.1～S33.4
吉川 義雄	S21.2～S32.5



田中 穗

S27.9～33.3

河原 稔則	S27.11～S31.3
岩本 孝治	S26.1～S35.3
森川忠三郎	S29.11～S32.9

内川 愛子 S29.11～S32.9
 中才 秀子 S30.2～S38.3
 柴山 一実 S30.4～S39.3
 佐野 隆子 S30.4～S35.3
 中才 秀子 S30.2～S38.3
 柴山 一実 S30.4～S39.3
 佐野 隆子 S30.4～S35.3
 安部 賢一 S30.4～36.3
 寺崎 末治 S30.4～S34.3
 草野 昭子 S30.5～S41.3
 出水 富一 S30.9～S33.10
 出垣 実 S31.4～S36.3
 杉原喜久子 S31.5～S31.7
 初井 肇 S32.6～S35.3
 菊川 時子 S32.10～S40.3
 栗山恵美子 S32.10～S62.10



弓場 貞次
S33.4～S39.8

岸川 政次 S33.4～S47.3
 田渕 澄子 S33.4～S40.3
 真野 正次 S33.4～S38.3
 川島 清 S33.11～S56.9
 松田 耕作 S34.4～S43.3
 永長 忠造 S34.4～S38.3
 花園 幸雄 S34.4～S44.3
 平川登美子 S34.4～S35.1
 阪部 勇 S35.4～S44.4
 和田 欣也 S35.4～S44.3
 岡田 良治 S35.4～S41.3
 桑村 治美 S35.4～S44.3
 福山 静子 S35.4～S37.3
 吉沢伊久子 S35.4～S48.3
 雲丹亀千鶴子 S35.4～S38.3
 西村 照 S35.4～H2.9
 上中 益郎 S35.6～S46.3
 佐名川八重子 S36.4～S56.3
 石川 裕子 S36.9～S36.12
 谷口徳太郎 S36.10～S36.12
 高橋 貞三 S37.4～S45.3
 小林 静子 S37.4～S40.3
 中尾 董 S37.9～S37.12
 頨井 忠雄 S38.4～S47.3
 今西主基男 S38.4～S46.3
 軒原 峰子 S38.4～S46.3
 七田チエ子 S38.4～S44.3
 溪間 慶 S38.4～S44.3
 石田 玲子 S38.9～S49.7
 川勝等太郎 S39.4～S40.3



安宅 猛
S39.9～41.3

島 悅子 S40.4～S40.8
 松田 康子 S40.4～S48.3
 新谷 笹子 S40.4～S50.3
 増村 和門 S40.4～S48.3
 長瀧 才子 S40.9～S49.3
 米田クミ子 S41.1～S41.3

杉本淳子(秋本) S48.4～S52.3
 井谷喜久雄 S48.4～S50.3
 東田 憲雄 S48.4～S55.3
 亀井みさ子 S48.4～S49.3
 野間 ひで S49.2～S49.3
 中井 福美 S49.4～S57.3
 島家 慶子 S49.4～S51.3



杉本 一雄
S50.4～53.3

野口美枝子 S50.4～S57.3
 牧 孝三 S50.4～S57.3
 馬場三千江(藤島) S50.4～S57.3
 太田 孝子 S51.1～S57.3
 島田 邦子 S51.3～S59.3
 福井 清子 S51.4～S54.3
 淡田 昌芳 S51.4～S63.3
 森 寛美 S51.4～S58.3
 平野 京子 S51.4～S54.3
 辻本 耕司 S51.4～S54.8
 熊谷 富子 S51.4～S51.7
 長谷川京子 S51.9～S52.3
 橋本 佳子 S52.4～S55.3
 青木 文子 S52.4～S59.3
 西中 和夫 S52.6～S52.7
 丸岡 せい S52.8～S53.8



浅田 久也
S53.4～56.3

内海 国雄 S41.4～S47.3
 丹農 敦子 S41.4～S46.3
 圓尾 昭栄 S42.4～S48.3
 妹尾 千寿 S42.4～S49.3
 矢野紀世子 S43.4～S51.3
 笹田 清子 S43.9～S43.12
 堀 文子 S43.10～S44.3
 角井 博 S44.4～S52.3
 割石 正明 S44.4～S47.3
 門野 隆子 S44.4～S51.3
 坂根文美子(江頭) S44.4～S51.3
 広田 尚子 S44.4～S44.7
 木島 正憲 S44.4～S51.3
 久保 良二 S44.12～H10.3
 迪野千鶴代 S45.4～S45.6



上村 忠重
S45.4～50.3

浅田 久也 S45.4～S45.4
 角 孝司 S45.4～S47.3
 山中昇子(内藤) S45.4～S50.12
 矢田 直之 S46.4～S53.3
 前田雅子(藤島) S46.4～S51.3
 山田 和海 S47.4～S51.3
 建部 智 S47.4～S55.3
 中川 昭栄 S47.4～S47.12
 永野 歌子 S47.4～S54.3

海老 孝 S53.4～S60.3
 岩井 和子 S54.4～S61.3
 辰野 公夫 S54.4～S57.3
 上田よしみ S54.4～S61.3
 相見和嘉子 S54.4～S55.3
 鎌木 利弥 S54.8～S60.3
 丸山博之助 S55.4～S56.3
 紀田 恒雄 S55.4～S55.4
 上杉恵美子 S55.4～S59.3
 城間 昇 S55.4～S59.3
 吉田 茂子 S56.2～S56.3
 福井 清子 S56.2～S56.3



玉石 光次
S56.4～58.3

初井 律夫 S56.4～S58.3
辻中 修 S57.4～S59.3
足立朋代(山田) S57.4～S61.3
見上美代枝(神原) S57.4～H元.3
垣谷 昌子 S57.4～S60.3
神崎 恵子 S57.4～H元.3
香坂 満里 S57.4～S61.3
松村 章惠 S57.9～H.17.3



小山 四郎
S58.4～63.3

中谷 政義 S58.4～S61.3
藤田 真澄 S58.11～S59.12
曾根 恵子 S59.4～H3.3
梶山 弘美 S59.4～H3.3
尾原 積 S59.4～H6.3
高木智佳子(東山) S59.4～H4.3
中島 玲子 S59.4～S60.3
野坂 幸夫 S60.4～H2.3
尾原久美子(大山) S60.4～S62.3
田渕 直子 S60.4～S61.3
松尾 進 S60.4～H3.3
宮本 順子 S60.4～H9.3
原 久美子 S60.12～S61.3
山田 賀万 S61.4～H5.3
石田 和子 S61.4～H5.3
杉原 龍一 S61.4～H5.3
品ヶ瀬みさお S61.4～S62.3
中下 秀子 S61.4～S62.3
門前 晶子 S61.9～S62.3
吉村 敬子 S61.9～S62.3
大西 楢寿 S62.4～S63.4
中野美恵子 S62.4～H6.3
木村 道子 S62.4～H7.3
高木多鶴子 S62.4～H7.3
芝原加代子 S62.4～H6.3
辻井 和恵 S62.2～S63.3
竹木 正明 S62.9～S62.12
城間 和栄 S62.10～S64.1
吉富 晴夫 S63.4～H7.3



岩脇 和俊
S63.4～H4.3

西中 徹 H元.4～H2.4
秋山 澄子 H元.4～H5.3
山下 文子 H元.4～H7.1
中谷ひとみ(村田) H2.4～H3.3
大島百合子 H2.4～H7.11
西本 岳史 H2.4～H9.3
小松紀子(藤田) H2.4～H7.3
安田 明子 H2.4～H3.7
藤田美代子 H2.10～H8.3
大西 勉 H3.4～H8.3
北川 充昭 H3.4～H4.3
北池 則子 H4.4～H5.3



山本 厚
H4.4～H7.3

津村 純一 H4.4～H9.3
杉野谷三佐子 H4.10～H6.1
尚 栄次 H5.4～H12.3
嶋橋 郁子 H5.4～H13.3
田村 恵 H5.4～H12.3
吉田 廣美 H5.4～H13.3
庄司あゆみ H5.9～H5.11
二改 順子 H6.4～H16.3
依藤 恭子 H6.4～H13.3
深谷 正幸 H6.4～H13.3
米田 雅子 H6.12～H7.3
下地 寿樹 H7.1～H7.3
浅田 麻貴 H7.2～H8.3



花園 幸雄
H7.4～H9.3

松宮 民子 H7.4～H14.3
川上 茂子 H7.4～H14.3
山口 昌信 H7.4～H14.3
田辺 義朗 H7.4～H12.3
来田 法子 H7.4～H8.3

山田 初美 H7.4～H11.3
笠原 和子 H7.9～H8.3
木谷 敦子 H7.9～H7.12
金沢 陽子 H8.1～H8.3
山下 藤代 H8.4～H19.3
伊藤由紀(今川) H8.4～H9.3



北川 充昭
H9.4～H13.3

村岡 益子 H9.4～H14.3
長尾 守 H9.4～H22.3
杉野谷三佐子 H9.4～H10.3
金沢 陽子 H9.4～H9.8
広橋 幸子 H9.4～H10.3
田辺真理(假谷) H10.4～H16.3
太田 哲弘 H10.4～H20.3
宇山 義子 H10.4～H12.3
滝本 芳美 H10.4～H12.3
織田 統子 H12.4～H22.3
中田 典子 H12.4～H18.3
藤井 正邦 H12.4～H20.3
津ノ崎小百合 H12.4～H17.3
池内 久代 H12.4～H14.3



滝内 武司
H13.4～17.3

谷相 美幸 H13.4～H22.3
山村 博美 H13.4～H24.3
武田 敬子 H13.4～H17.3
土居満里江 H13.4～H13.7
坂東真利子 H13.4～H13.12
山本 幸衛 H13.11～H14.3
木股 純子 H13.12～H24.3
田窪 豊 H14.4～H17.3
寺岡千代恵 H14.4～H21.3
川添 英二 H14.4～H22.3
田原 久子 H14.4～H15.3
穂吉 広子 H14.4～H23.3
嶋谷 辰子 H14.10～H15.3
岸渕 敏子 H15.4～H17.3
中原 時子 H15.4～H15.9
服部 敦子 H16.4～
小西 しづ子 H16.4～H20.3
吉田 祐子 H16.8～H17.3



大平靜男
H17.4～H20.3

井上 和美 H17.4～
吉村 幸子 H17.4～
林 繁雄 H17.4～H23.3
西村綾理(北川) H17.4～
井川 満枝 H17.4～H18.3
友田真由美 H17.4～H18.3
雨包恵美子 H17.4～H21.3
田内 智恵 H18.4～H25.3
小椋 靖美 H18.4～H24.3
宇野 朋子 H18.5～H19.3
谷川 和也 H18.9～H18.10
黒川 逸夫 H19.4～H25.3
矢藤 珠世 H19.4～H21.3
衛藤 光子 H19.4～H20.2
岸田 祥恵 H20.2～H20.3



中谷裕巳
H24.4～

前 輝明 H24.4～
櫻井 博美 H24.4～H25.3
室 志保 H24.4～
柿内 節子 H24.4～H25.3
柳瀬 綾香 H25.1～H25.3
西野 玲子 H25.4～
津田 瑞穂 H25.4～
中 渉 H25.4～
富田 昌子 H25.4～
田中 章弘 H25.4～
北埜 明子 H25.4～
藤田 直子 H25.4～
小林 千華 H25.4～



鍛治本光則
H20.4～H24.3

河野 裕子 H20.4～H23.3
松本 安子 H20.4～
厚地 宏之 H20.4～
杉山 加代 H20.4～H21.3
柴田 博史 H21.4～
上地 勇喜 H21.4～
辻本 香里(伊部) H21.4～
増岡亜樹子(大西) H21.4～
石崎 亜季 H21.4～
平田 悅子 H21.4～H22.3
福井 理絵 H22.4～
西田真由美(上志) H22.4～
中川 佳子 H22.4～
石川喜代子 H22.4～H23.3
三枝由佳里 H23.4～
下野由理子 H23.4～H24.3
中田ふみ子 H23.4～H24.3
豊嶋 有子 H23.4～
井上 貢一 H23.4～
木村 悅子 H23.4～
平田 順子 H23.5～

【歴代学校医・学校薬剤師名簿】

校 医

贊 弥三郎	S8.6.27～S16.5.31
松尾 明	S18.6.30～S22.11.30
羽間 敏信	S22.11.30～S34.11.30
川上 勝恭	S34.12.1～S51.3.31
川上 千年	S51.4.1～H5.3.31
友澤 健	H10.12.1～H15.3.31
田仲 輝光	H5.4.1～H10.11.30
	H15.4.1～

歯科医

押鐘 傳藏	S8.7.31～S16.4.30
白井 治義	S31.5.1～H7.5.31
白井 義人	H7.6.1～

眼科医

塚本 一郎	S25.8.31～S58.4.30
塚本 尚	S58.5.1～H22.11.30
塚本 光雄	H22.12.1～

耳鼻科校医

宮田 津	S44.4.1～H15.2.12
法貴 昭	H15.3.1～

薬剤師

前田 猛雄	S30.4.1～S44.3.31
前田久寿雄	S44.4.1～

平成 25 年度

海老江東小学校校舎配置図

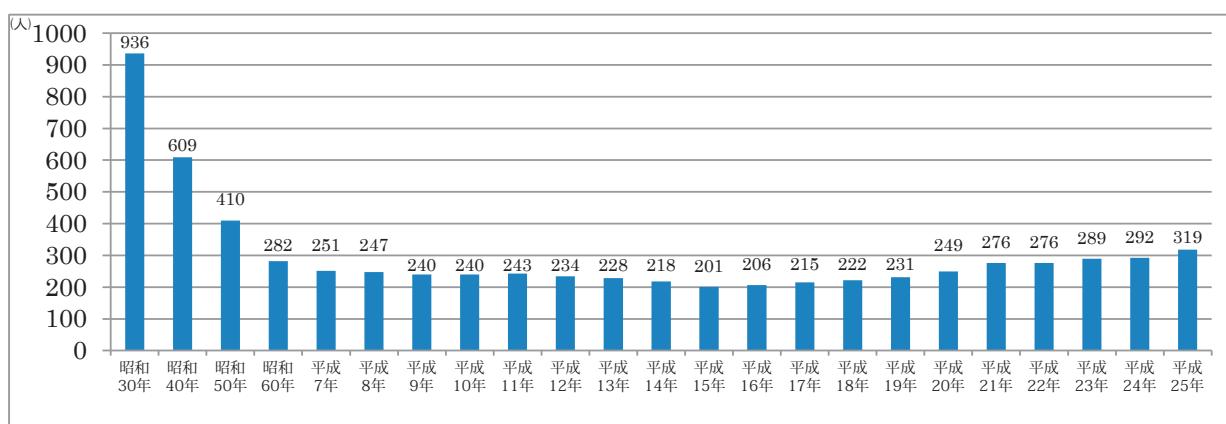


◆人口と年齢構成

◆全国の高齢化率

平成 22 年 (2010 年 国勢調査)			平成 24 年 (2012 年 全国高齢化率)
全 国	12780 万人	福 島 区	65 歳以上 3,074 万人 (24.1%)
大阪市	267 万人	0 ~ 4 歳 2,959 人 (4.4%)	75 歳以上 1,517 万人 (11.9%)
福島区	67,285 人	5 ~ 14 歳 4,754 人 (7.1%)	※ 65 歳以上 3,000 万人突破
海老江東	5,775 人	65 歳以上 12,955 人 (19.3%)	※ 75 歳以上が 1,500 万人超えは初

児童数の推移 (昭和 30 年 ~ 60 年は 10 年毎、平成以降は毎年 5 月 1 日の人数)



創立80周年記念事業委員会

事業委員長	西田 勝彦				
事業副委員長	前田久寿雄	末廣 訂			
相談役	福岡 徳郎	寺本 俊美	大門悠紀子		
委 員	松井 一郎	阪口 一三	大石 昭和	布本 一道	西澤千鶴子
	大島 靖子	渡辺みすず	龍田 玉子	坂口 晴美	西澤 義男
	鷺野 正雄	合田 喜一	嘉屋登貴子	桃井 房子	奥林 曜
	光造 誠三	大槻 久吉	羽間 信男	丈野 剛敏	圓尾 圭司
	白石 典之	木村 美紀	鍋島ルミ子	仲 陽子	桶村 守保
	奥林 智美	斎藤 研司	長井記代美	細見佳那子	大森 亜季
	中村 敏男	中谷 裕巳	三枝由佳里	服部 敦子	

編集後記

創立80周年を迎えておめでたい節目の年、私達は記念誌担当を仰せつかり、先輩諸氏が編集されました各記念誌を参考に歴史をふり返りますと学校、地域の足跡には社会の変遷と伝統を形づくられた思いが綿々と綴られており、感じ入りました。私達は80年の歴史と現在社会を背景に学校、児童、地域の有り様を少しでも表して離れて暮らされている皆様にも、すばらしい海東地域を思い出して頂けたらと編集致しました。児童を顧みますと新入生のあどけなさから、学校生活を通じて礼儀、思いやり、元気に努力する姿勢など立派に成育された卒業生を見ますと教職員、保護者、地域の皆様の熱意と努力の証が映し出されていました。また、東日本大震災の悲惨な状況下「釜石の奇跡」として伝えられ、今も胸が痛くなる思いですが、子供達の「生きる力」「絆の強さ」を知り、無限の伸びる能力を改めて教えられました。そして、少子高齢化の社会環境下、地域では安全、安心、住み良い町づくりの一環として、声かけ、共助、相談、見守り等、ふれあいの有る地域を目的に活躍されているボランティア活動の一部を紹介させて頂きました。

あとになりましたが、編集に際しましては教職員、関係機関、地域の皆様、それに記念誌担当委員として御足労頂きました皆様方にはご協力、ご支援を賜りましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

記念誌編集委員長 布本 一道

記念誌編集担当者

布本 一道	光造 誠三	坂口 晴美
木村 美紀	細見佳那子	大森 亜季
表紙題字：龍田 玉子		

創立80周年記念誌

発行日	平成25年5月12日	編 集	記念誌編集担当委員会
発 行	大阪市立海老江東小学校	制作・印刷	ナカバヤシ(株)
	創立80周年記念事業委員会		〒536-0005
	〒553-0001		大阪市城東区中央2-1-23
	大阪市福島区海老江1-6-19		TEL 06-6930-6655 FAX 06-6930-3661
	TEL 06-6452-0565		

